

# 東南海・南海地震に対する 徳島市医師会の取組

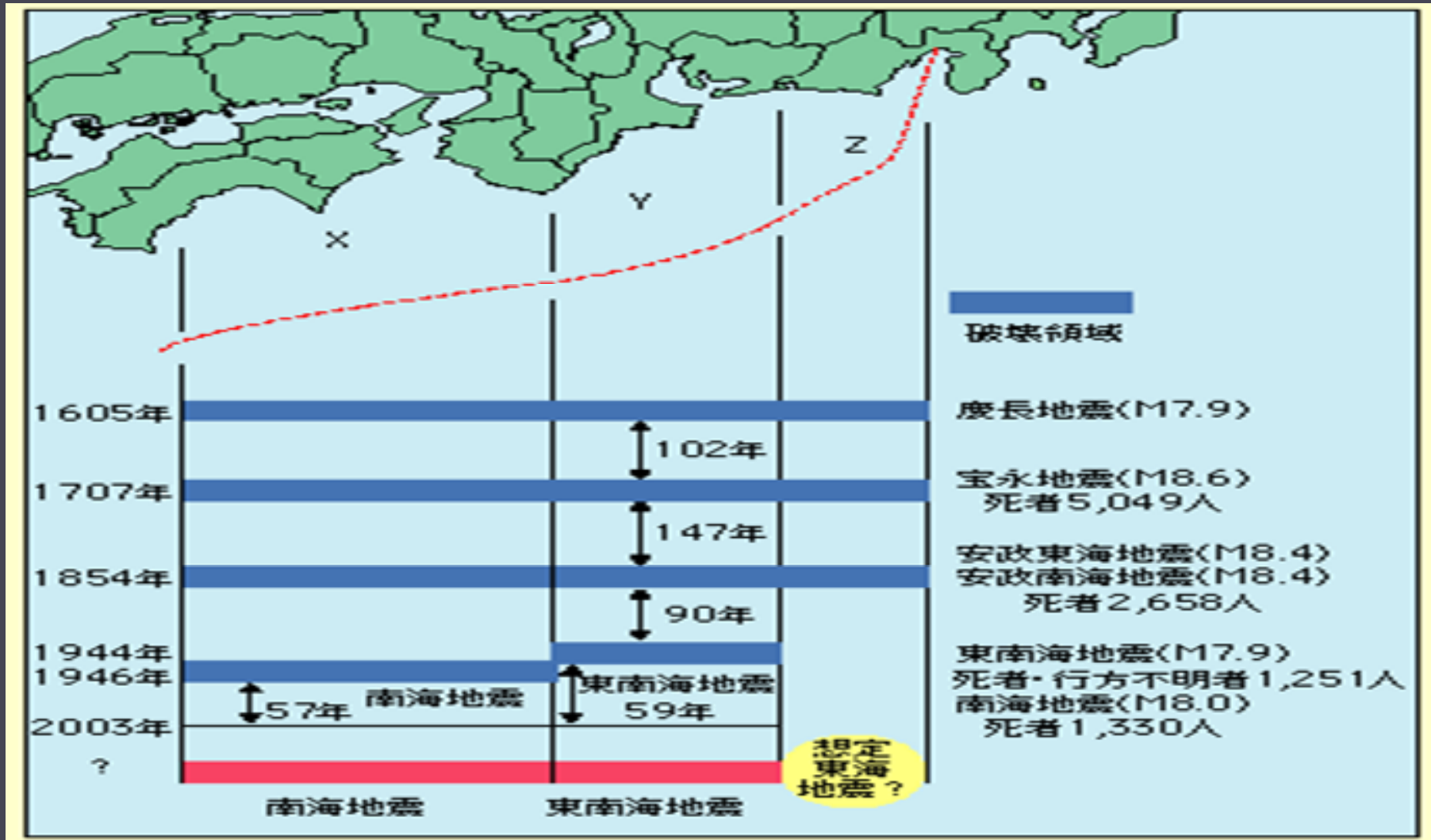
2014.11

徳島市医師会 橘 敬三

# 東南海・南海地震の歴史 1

	年代	南海地震	東南海地震	
1	天武（白鳳）	684年11月（M8.4）		
2	仁和	887年8月（M8.6）		203年
3	康和・永長	1099年2月（M8.0~8.3）	1096年12月（M8.4）	212年
4	正平	1361年8月（M8.4）		262年
5	明応	1498年7月（M7~7.5）	1498年9月（M8.6）	137年
6	慶長	1605年2月（M7.9）	1605年2月（M7.9）	107年
7	宝永	1707年10月（M8.4）	1707年10月（M8.4）	102年
8	嘉永（安政）	1854年12月（M8.4）	1854年12月（M8.4）	147年
9	昭和	1946年12月（M8.0）	1946年12月（M8.0）	92年
	2014年~?	30年以内60%	30年以内70%	68年~?

# 東南海・南海地震の歴史 2



# 徳島市津波浸水予測図

(徳島市総合防災マップより抜粋)

過去の津波被害の記録と東南海・南海地震が連動して発生した場合のシミュレーションの結果を重ねて作成されたものです。

徳島市の東沖洲のマリンピア東端では、津波の第一波（初期潮位から20cm上昇した波）は、地震発生後約42分で押し寄せてきます。津波の高さが最大になるのは地震発生後約52分で、津波高は約3.3mと想定されています。

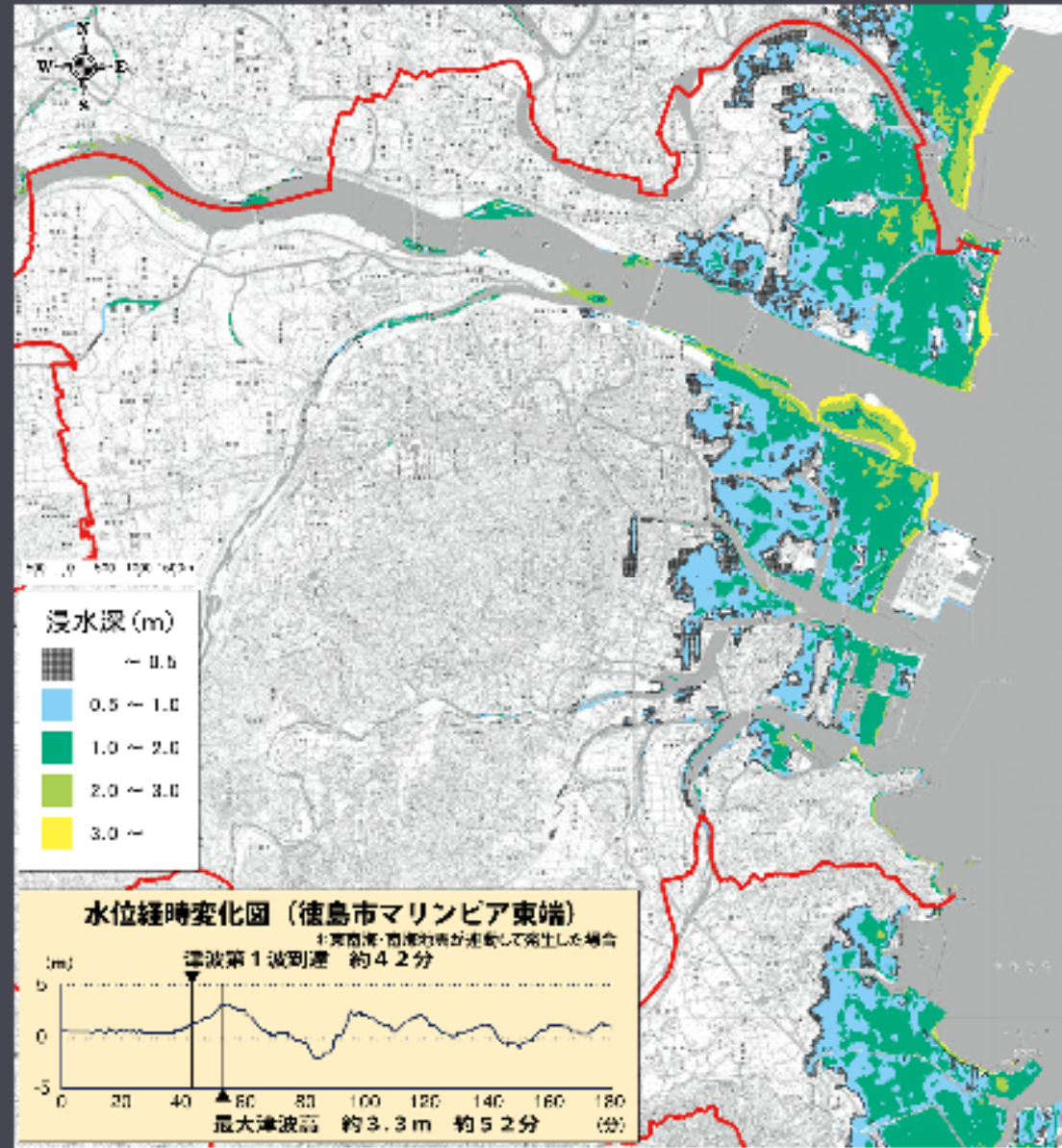
## 津波シミュレーションの条件設定

### ■ 想定地震

- ①東南海・南海地震 (M8.6)
- ②1854年の安政南海地震 (M8.4)

### ■ 初期潮位 満潮時

■ 沿岸構造物 防波堤や河川堤防などが地震被害を受け、全て機能していない状態を想定

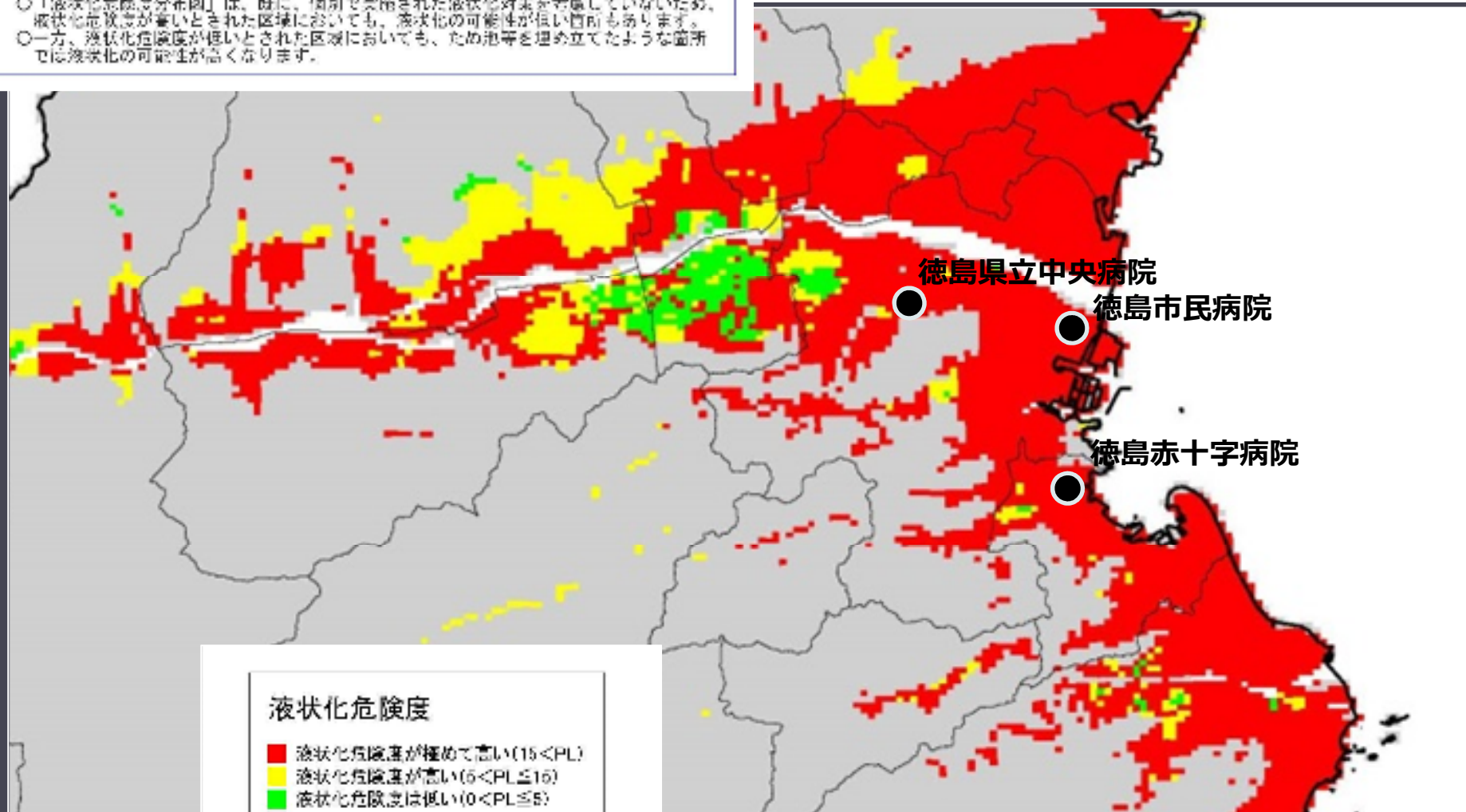




# 徳島市液状化危険分布図

## 【留意事項】

- 「液状化危険度分布図」は、徳島県内における液状化の傾向を表すものとして、県内を250mメッシュに区分した平均的な地盤データに基づき液状化を判定したものです。
- 「液状化危険度分布図」は、既に、個別で実施された液状化対策を考慮していないため、液状化危険度が低いとされた区域においても、液状化の可能性が低い旨前もありません。
- 一方、液状化危険度が低いとされた区域においても、ため池等を埋め立てたような箇所では液状化の可能性が高くなります。



# 市医師会救急防災活動の変遷

- 昭和 57年 徳島市医師会災害時救急隊 12班
- 平成 7年 阪神淡路大震災
- 平成 8年 応急救護所 13カ所
- 平成 16年 徳島県東南海・南海地震対策課より被害想定
- 平成 17年 応急救護所 16カ所  
市内を流れる川により地域の孤立のため
- 平成 17年 FAXによる救急連絡訓練
- 平成 18年 応急救護セット (JM1)の設置
- 平成 19年 各応急救護所での市民との防災訓練  
年1回より年3回防災訓練
- 平成 26年 徳島市及び徳島市医師会 応急救護所設営マニュアル作成

# 徳島市医師会の救急防災に対する活動

1. 徳島市医師会災害時救急隊（12班）  
一般的な災害時（火事・交通事故等）の外科・整形外科系救急医療機関
2. 東南海・南海地震による災害発生時の応急救護所の配置（16カ所）  
外科系医療機関だけではなく、内科・小児科・精神科などを含む。
3. 防災訓練  
応急救護所でのAEDを使った心肺蘇生法、トリアージ訓練（年3回）  
FAX救急連絡訓練（年1回）

# 東南海、南海地震による大災害発生時の各応急救護所への医療機関の配置

( 応急救護所 ) 下記の医療機関のアンダーラインは外科系、アンダーラインのない医療機関は内科、小児科、メンタル等の医療機関

<b>第一班</b> 内町・中洲・新藏地区	<b>内町小学校 保健室 (電話 622-0742)</b> <u>橘整形外科(623-2462)</u> 古川病院(622-2125) 三木眼科(653-2506) リバーサイドのぞみ病院(611-1701)	<u>福田整形外科病院(622-4597)</u> 日比野病院(654-5505) 三河循環器科内科(652-7376) 柏木内科(622-0331)	<u>榎産婦人科(622-1680)</u> 篠原クリニック(625-2277) 住友医院(652-6514)	<u>吉田医院(625-3065)</u> 齋藤醫院(622-3110) 健生内町診療所(652-6466)	<u>中洲八木病院(625-3535)</u> 大瀬内科循環器科(652-9056)
<b>第二班</b> 新町・富田地区	<b>新町小学校 保健室 (電話 622-3348)</b> <u>近藤整形外科(622-3550)</u> 伊月健診クリニック(653-2315)	<u>加藤整形外科クリニック(622-7672)</u> 名手耳鼻咽喉科(652-3387)	<u>喜多美容形成外科(652-1107)</u> 関内科消化器科(652-8739)	中瀬医院(623-3758) かさまつ在宅クリニック(679-6393)	和田内科循環器科(654-7280)
<b>第三班</b> 佐古地区	<b>佐古小学校 保健室 (電話 622-7878)</b> <u>矢野診療所(655-5811)</u> 鈴江病院(652-3121) 片岡内科消化器クリニック(611-1251)	<u>宇山外科胃腸科(655-1301)</u> 川島病院(631-0110) 仁生内科(625-3067)	<u>善成病院(622-1212)</u> 愛日病院(623-2622) 佐古あいじつクリニック(624-9935)	<u>吉田外科医院(652-8685)</u> 三木内科循環器クリニック(652-3088) 北佐古クリニック(632-6811)	<u>眞愛レディースクリニック(653-1201)</u> 藤田眼科(656-1010)
<b>第四班</b> 加茂名地区	<b>加茂名中学校 保健室 (電話 631-3487)</b> <u>松永病院(632-3328)</u> 天満病院(632-1520) 三代内科循環器科(631-2345)	<u>村田整形外科医院(632-8228)</u> 高橋小児科(631-8153) 宮内クリニック(633-5535)	<u>湯浅医院(633-6340)</u> 川内内科(632-1505) 鎌田クリニック(637-0788)	<u>リムズ徳島クリニック(634-1122)</u> 名東内科(631-5131) みやもと内科クリニック(634-3551)	<u>とくしまブレストケアクリニック(633-8484)</u> 水沼循環器呼吸器内科(632-8496) おかむら内科クリニック(678-7505)
<b>第五班</b> 渭北地区(助任・前川・吉野)	<b>徳島中学校 保健室 (電話 623-1371)</b> <u>長岡整形外科(653-5153)</u> 徳島健生病院(622-7771)	<u>助任診療所(622-8070)</u> 北前川診療所(623-3801)	<u>さんかん内科外科(611-2555)</u> 田中医院(655-3500)	<u>宇都宮皮膚泌尿器科(653-8558)</u> 原田医院(652-3366)	<u>まつか整形リハビリクリニック(678-8257)</u>
<b>第六班</b> 田宮・矢三・春日地区	<b>千松小学校 保健室 (電話 631-3944)</b> <u>中村外科内科(631-8555)</u> 富田内科胃腸科クリニック(631-6711)	<u>豊崎医院(631-4824)</u> 城西病院(メンタル)(631-0181)	<u>南医院(631-4824)</u> 白井皮膚科(634-1121)	<u>稲山病院(631-1515)</u> 田山チャイルドクリニック(633-2055)	<u>岩佐整形外科(633-3133)</u>
<b>第七班</b> 川内地区	<b>川内中学校 保健室 (電話 665-3471)</b> <u>松村病院(665-3233)</u> 岡部内科クリニック(665-6008)	<u>大塚外科内科(665-7722)</u> 日下医院(665-0351)	<u>はまだ整形外科リウマチクリニック(637-1065)</u> (ほとり内科(666-3830))		
<b>第八班</b> 応神地区	<b>応神小学校 保健室 (電話 641-1081)</b> <u>中瀬病院(665-0819)</u>	<u>賀川脳外科クリニック(683-3101)</u>	<u>応神クリニック(641-4888)</u>		
<b>第九班</b> 八万地区	<b>八万中学校 保健室 (電話 652-2048)</b> <u>亀井病院(668-1177)</u> 協立病院(668-1070)	<u>新田整形外科(668-6821)</u> 〈どう内科クリニック(652-1815)〉	<u>中村整形(652-1119)</u>		
<b>第十班</b> 多家良地区	<b>大松小学校 保健室 (電話 669-0814)</b> 博愛記念病院(669-2166) 兼松眼科(669-5111)	<u>平尾レディースクリニック(669-6366)</u>	<u>じぞうばし内科外科(669-2121)</u>	<u>坂東ハートクリニック(669-6255)</u>	<u>住友医院(669-0357)</u>
<b>第十一班</b> 昭和・沖浜地区	<b>ふれあい健康館 (電話 656-1511)</b> <u>森整形外科(623-6366)</u> 徳島クリニック(653-6487)	<u>高木医療コア(625-8353)</u> 横井内科クリニック(657-0188)	<u>川口内科循環器クリニック(652-2555)</u> もりの医院(625-1488)	<u>山城クリニック(625-1311)</u> 幸地内科小児科(626-0333)	<u>林内科(626-0003)</u> 福本ヒフ科(626-3611)
<b>第十二班</b> 津田地区	<b>津田小学校 保健室 (電話 622-0559)</b> <u>新法医院(662-5577)</u> 橋本内科(663-1177)	<u>森本整形外科(662-1155)</u> 近藤内科病院(663-0020)	<u>田村病院(663-2488)</u> みなと医院(662-1050)	<u>寺沢病院(662-5311)</u> 津田クリニック(612-8668)	<u>第一病院(メンタル)(663-1122)</u>
<b>第十三班</b> 論田地区	<b>論田小学校 保健室 (電話 662-0402)</b> 林病院(663-1188)	<u>リハビリテーション大神子病院(662-1014)</u>			
<b>第十四班</b> 福島・大和地区	<b>福島小学校 保健室 (電話 622-8197)</b> <u>城東整形外科内科(654-5022)</u> 枝川クリニック(メンタル)(653-1131)	<u>井上内科胃腸科(625-0181)</u> 若槻クリニック(652-0437)	<u>高岡消化器内科(652-9528)</u> 戸田皮膚科医院(668-2111)	<u>河野循環器内科(652-2445)</u>	<u>住友内科病院(622-1122)</u>
<b>第十五班</b> 沖洲・城東地区	<b>徳島市立高校 保健室 (電話 664-0111)</b> (城東大橋、沖洲橋、沖洲大橋のいずれかが通行可能の場合外科系医療機関も参加) <u>たけひさ医院(623-0484)</u> 浦上内科胃腸クリニック(664-3264)	<u>沖の洲病院(622-7111)</u> さこう内科クリニック(664-1717)	<u>榎原整形外科(602-0922)</u> えもとこどもクリニック(664-8580)	<u>木下病院(622-7700)</u> 金沢クリニック(664-6644)	
<b>第十六班</b> 住吉地区	<b>城東小学校 保健室 (電話 652-0555)</b> 武市内科(626-2087)	<u>豊田内科(654-5217)</u>	<u>おかがわ内科小児科(656-0022)</u>	<u>藤井医院(622-8356)</u>	<u>北川内科胃腸科(655-2005)</u>

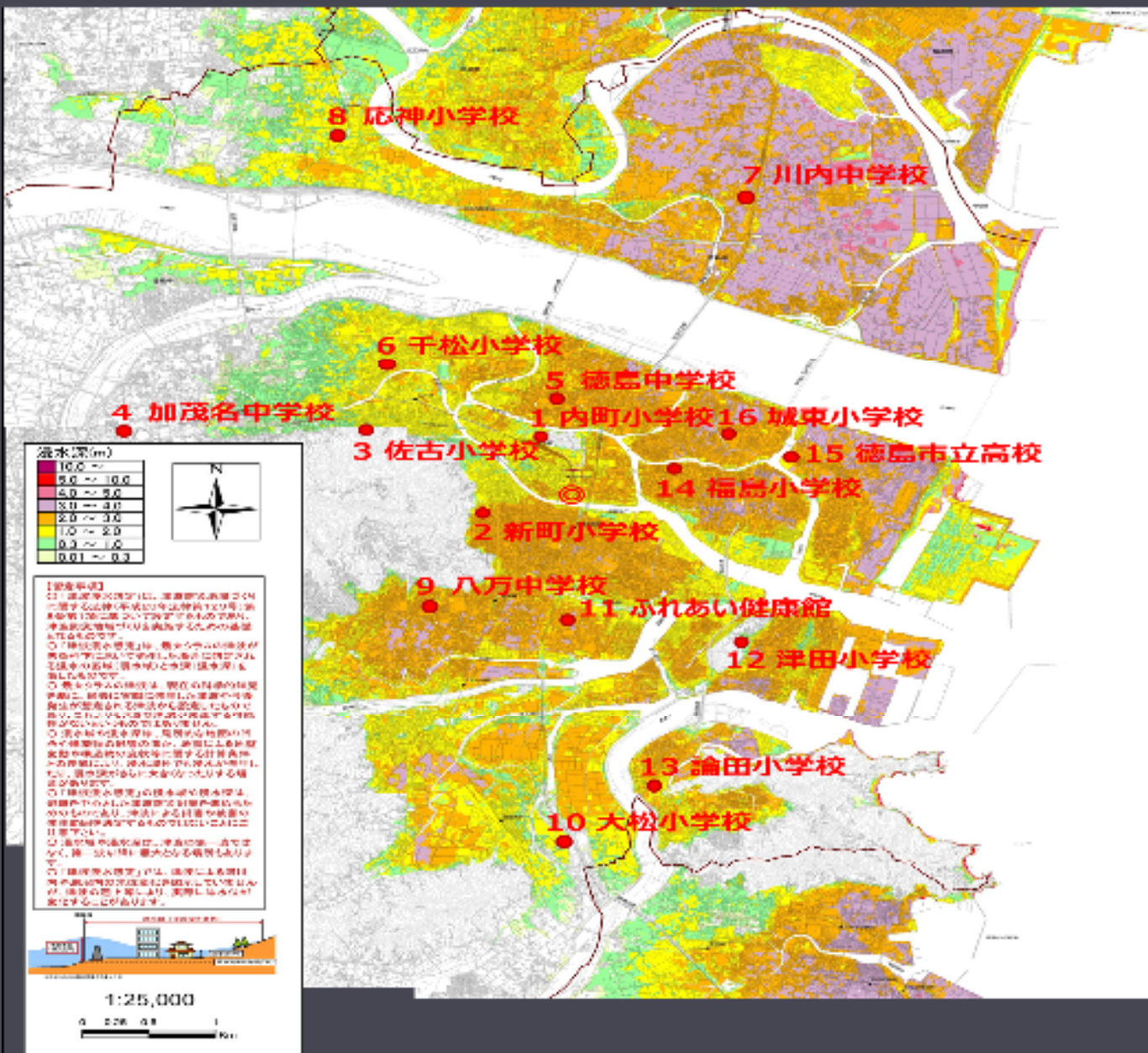
徳島市医師会

( 衛星携帯電話 )

6 0 8 0  
2 8 5 0  
4 6 1 7  
2 1 5 4



# 東南海、南海地震による大災害発生時の各応急救護所の配置及び 徳島県津波浸水想定 (2012. 10. 31 マグニチュード9.1)



# 応急救護所の出動要領

1. 東南海・南海地震による大災害発生時の各応急救護所への出動要領として、大災害時に出動する救急機関は自院の被災状況や患者さんの受け入れ状況により、出務する際には基本的に看護師2名と連絡員1名の同行となるが状況により柔軟に対応する。出動に対しては、基本的に医師会事務局より、FAXおよび自動回線により依頼することとするが、地震の規模により（震度5強以上、持続時間の長さ）、連絡がなくても可能であれば、自発的に該当する救護所に出務する。
2. 被害を受けなかった地区の登録医は、医師会からの依頼により被害を受けた地域への応援医師として協力する。
3. 大災害発生時には、応急救護所において、負傷者のトリアージと応急処置と内科的診療等を行う。



# 応急救護所16か所に配備されている 医療器具セット「JM1」

## 医療セット JM1

ハードケースタイプ/ソフトケースタイプ

- ・持ち出しに便利な機部型タイプ。
- ・コンパクトなジュラルミンケース及びソフトケースに収納され、手さげ、肩掛けベルト付です。
- ・ケースにご所属に応じて署名、病院名を入れられます。(ジュラルミンケースのみ)

※内容量については、お問い合わせ下さい。

### ＜ハードケースタイプ＞

ケース寸法	505×376×183mm
ケース材質	ジュラルミン
ケース重量	4kg



ソフトケースタイプ



ハードケースタイプ

### ＜ソフトケースタイプ＞

ケース寸法	520×470×180mm
ケース材質	ナイロン

＜取扱所＞

サンコー薬品株式会社

〒114-0045 東京都大田区南六郷 2-28-1

TEL:03-8732-4678 (代表) FAX:03-8733-0292



# デジタルMCA無線機 (内町コミュニティセンター)





# 市民と防災訓練（トリアージ）





# 市民と防災訓練 (AEDを使った心肺蘇生訓練)



# 市民との防災訓練 1

		場所	医師	医療関係	その他	地元住民	合計 (人)
平成19年度	1	加茂名	7		192	288	487
	2	八万	16		214	555	785
平成20年度	3	勝占	5		165	191	361
	4	津田	15		137	545	697
	5	佐古	8	10	138	220	376
平成21年度	6	応神	7	9	220	464	700
	7	内町	5	6	127	229	367
平成22年度	8	加茂	7	10	161	323	501
	9	渭東	7	8	129	136	280
	10	渭北	7	8	118	392	525
		小計	84	51	1601	3343	5079

# 市民との防災訓練 2

		場所	医師	医療関係	その他	地元住民	合計 (人)
平成23年	1 1	城東小	7	1 8	1 0 4	3 9 0	5 1 9
	1 2	昭和小	7	1 8	1 4 8	3 8 2	5 5 3
平成24年	1 3	宮井小	8	2 0	1 3 1	2 4 3	4 0 2
	1 4	沖州小	9	1 8	1 3 1	5 1 9	6 7 7
平成25年	1 5	富田小	5	1 4	1 3 0	8 0 4	9 5 3
	1 6	新町小	4	1 6	1 0 9	3 4 2	4 7 1
		合計	1 2 4	1 5 3	2 3 5 4	6 0 2 3	8 6 5 4

# 災害時行動マニュアル

## 災害発生

本人・家族の安全確保  
職員の安全確認  
自院の被災状況の把握

行政  
(役所・消防・警察)



医師会



理事は早急に対策本部を設置  
情報収集、指示を行う。

被災避難

時期を見て診療再開へ ← 応急救護所へ出務



学校医は担当する学校の状況把握し  
救護所の設置に協力する



# 医療支援協力

応急救護所を拠点として活動



医療チーム

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、  
理学療法士、事務員等



避難民に対する医療と健康管理